

様式 11-1

事業報告書
(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名称

(社会) 医療法人 社団 まほし会① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人☒ 出資額限度法人 ☐ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地

兵庫県 神戸市北区山田町上谷上字古々谷 1 2 番地の 3

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日

平成 18 年 11 月 30 日

(4) 設立登記年月日

平成 18 年 12 月 12 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	大石 麻利子	医療法人社団まほし会 真星病院 管理者
理 事	紀 幸一	
同	櫻井 寛司	
同	山崎 武徳	
同	大石 醒悟	
同	尾西 真帆	
同	近藤 さやか	
同	大石 礼子	
同	山本 千枝子	
監 事	後藤 武	

注) 1. 社会医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	真星病院	神戸市北区山田町上谷上字古々谷12番地の3	一般病床 66床 療養病床 90床 [医療保険 90床] [介護保険 床] 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床
介護医療院	まほし介護医療院	神戸市北区山田町上谷上字古々谷12番地の3	入所定員 18名

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

4. 介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
居宅介護支援 【まほし居宅介護支援事業所コスモス】	神戸市北区山田町上谷上字古々谷12番地の3（真星病院内）	
（介護予防）通所介護 【デイサービスセンターまほしの里】	神戸市北区有野町唐櫃字垣291-1	
乳幼児健康支援一時預かり事業 【エンジェルさんのおうち】	神戸市北区山田町上谷上字古々谷12番地の3（真星病院内）	
（介護予防）訪問看護 【訪問看護ステーションまほし】	神戸市北区有馬町199番地の28	
介護員養成研修事業 【真星病院】	神戸市北区山田町上谷上字古々谷12番地の3（真星病院内）	
地域包括支援センター 【有馬あんしんすこやかセンター】	神戸市北区唐櫃台二丁目1229番4	
居宅介護支援 【まほし居宅介護支援事業所からと】	神戸市北区唐櫃台二丁目1229番4	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

			会議名	議決又は同意事項
令和	4年	7月12日	定時社員総会	令和3年度決算及び剰余金処理の決定
令和	5年	2月21日	定時社員総会	令和5年度事業計画及び予算計画の決定
令和	5年	3月28日	臨時社員総会	副理事長就任及び役員報酬、理事辞任の件

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。

なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

令和 年 月 日 (施設名・事業所名)

令和 年 月 日

令和 年 月 日

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

令和 年 月 日 (指定内容)

令和 年 月 日

令和 年 月 日

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(9) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式11-2

法人名 医療法人社団まほし会
所在地 神戸市北区山田町上谷上字古々谷1 2番地の3

※医療法人整理番号 28198

財 産 目 録

(令和5年3月31日現在)

1. 資 産 額	3,269,620 千円
2. 負 債 額	249,463 千円
3. 純 資 産 額	3,020,156 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	2,474,529
B 固 定 資 産	795,090
C 資 産 合 計 (A+B)	3,269,620
D 負 債 合 計	249,463
E 純 資 産 (C-D)	3,020,156

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団まほし会

※医療法人整理番号 28198

所在地 神戸市北区山田町上谷上字古々谷12番地の3

貸 借 対 照 表

(令和5年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	2,474,530	I 流動負債	249,463
現金及び預金	1,396,315	支払手形	
事業未収金	524,789	買掛金	65,313
有価証券		短期借入金	
たな卸資産	12,482	未払金	74,750
前渡金		未払費用	
前払費用		未払法人税等	87,239
繰延税金資産		未払消費税等	1,538
その他の流動資産	540,944	繰延税金負債	
II 固定資産	794,229	前受金	
1 有形固定資産	423,564	預り金	20,623
建物	347,346	前受収益	
構築物	701	〇〇引当金	
医療用器械備品	12,952	その他の流動負債	
その他の器械備品	1,266	II 固定負債	
車両及び船舶		医療機関債	
土地	27,774	長期借入金	
建設仮勘定	33,525	繰延税金負債	
その他の有形固定資産		〇〇引当金	
2 無形固定資産	151,904	その他の固定負債	
借地権	144,000	負債合計	249,463
ソフトウェア	7,685	純資産の部	
その他の無形固定資産	219	科 目	金 額
3 その他の資産	218,761	I 基金	523,369
有価証券		II 積立金	2,496,788
長期貸付金		代替基金	
保有医療機関債		〇〇積立金	
その他長期貸付金		繰越利益積立金	2,496,788
役職員等長期貸付金		III 評価・換算差額等	
長期前払費用	10	その他有価証券評価差額金	
繰延税金資産	862	繰延ヘッジ損益	
その他の固定資産	218,751	純資産合計	3,020,156
資産合計	3,269,620	負債・純資産合計	3,269,620

千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人社団まほし会
所在地 神戸市北区山田町上谷上字古々谷 1 2 番地の 3

※医療法人整理番号 28198

損 益 計 算 書
(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	2,927,467
2 事業費用	2,855,166
(1)事業費	
(2)本部費	
本来業務事業利益	72,300
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
C 収益業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
収益業務事業利益	
事業利益	72,300
II 事業外収益	322,813
受取利息	13,498
その他の事業外収益	309,314
III 事業外費用	62
支払利息	62
その他の事業外費用	
経常利益	395,051
IV 特別利益	
固定資産売却益	
その他の特別利益	
V 特別損失	
固定資産売却損	
その他の特別損失	
税引前当期純利益	472,085
法人税・住民税及び事業税	133,827
法人税等調整額	
当期純利益	338,257

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
3. 千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団まほし会
理事長 大石 麻利子 様

私は、医療法人社団まほし会の令和4会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 5 年 6 月 27 日

医療法人社団まほし会

監事 後藤 武